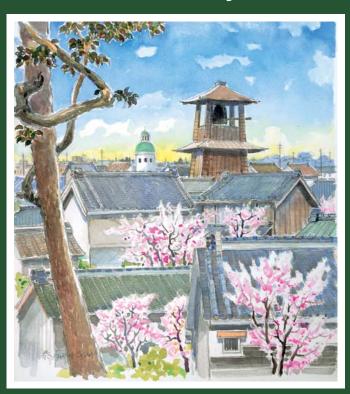
Rotary International District 2570

DVERNOR'S

No.11 1st May 2012





『Smart Rotaryを探して』

~継続できるロータリークラブとは~

『ガンバレ!日本のロータリークラブ』

国際ロータリー第2570地区 立原雅夫 2011-2012 年度ガバナー

■月信ニュース

2012年国際大会(タイ・バンコク)に参加して!

2011-12年度国際ロータリー第2570地区

ガバナー 立原 雅夫

第 103回RI年次大会(国際大会)が 2012年 5 月 6 日(日) \sim 9日(水)までタイ・バンコクで盛大に開催されました。会場はインパクト・コンベンション・センター(IMPACT Muang Thong Thani)で国際色豊かに行われ、本会議場の約 1 万人が着席できる、ステージと会場の大きさには感動しました。

5月6日(日)に始まった開会本会議では、タイ王国を代表してチュラボーン王女殿下がご臨席され、世界のロータリアンによる各地での活動に称賛のお言葉を述べられました。 R I 会長からはロータリークラブが活動する約200ヶ国の国旗が王女殿下に送られました。

本会議に講演したカルヤン・バネルジーRI会長は、就任時から「ロータリーは時代に沿った変化をもたらし、もっと強い組織にする。」との目標に対して、年度が終わろうとしている今、その目的が確かに達成されていると述べられた。そしてこのすばらしい1年を通じて、この変化や成果はRI会長の力ではなく、世界のロータリアン全員の成果であるとも評価されました。

またバネルジー会長・ピノタ夫人は世界のロータリープロジェクトを訪問しました。その中で新興国・南スーダンに、複数の国のロータリアンの協力により数百万ドルを投じた病院の建設が事例として発表されるなど、その成功の数々に誇りと喜びがあふれていました。

会場にいた世界各国のロータリアン全員が、このすばらしい 本会議に称賛の拍手を送っていました。

私も、緊張して参加した昨年のアメリカ・サンディエゴでの 国際協議会の研修頃から思い返して、世界の各種活動報告や内 容を拝見していると、確かに世界のロータリーの活動に新たな 変化が起きていることに、同感いたします。

当地区の多くのロータリアンもこの国際大会に参加していま した。

本会議前夜に「RID 2570 立原ガバナーズナイト」がインペリアル・クイーンズ・パークホテルで開催されました。地区役員からは、ガバナー(立原)、小谷野和博地区幹事をはじめ、鈴木秀憲ガバナーエレクトご夫妻、馬場弘第1グループガバナー補佐、職業奉仕部門から細井保雄部門委員長・片山幸雄委員、浅田進R L I 研修委員、井桁憲治G S E 担当、岡本正巳国際奉仕研究副委員長、小室万里地区大会実行委員長(ゴルフ担当)、坂口孝、笛木弘治地区副幹事そして行田さくらR C から田島博夫会長はじめ5人の皆様、吹上R C から馬橋会長(次年度 O n

to リスボン委員長) などの多くの皆さんが参加していただきました。特に私の所属する川越RCからは今泉博会長・相原茂吉幹事をはじめ30数名の大勢の皆様が応援に駆けつけてくださり大感激致しました。

このような多くの地区内ロータリアンと共にタイ・バンコク 国際会議でこのような機会に恵まれロータリー談義をしたこと はとても楽しい思い出になることと思います。

その他にも連日、各種のRセミナーが開催されていました。 市内の観光地においても多くの地区内外のR仲間にお会いする ことができました。また、この運営に当たっては本年度Onto バンコク・栗林茂委員長に活躍をしていただき、無事に終了で きたことに御礼申し上げます。

その他各地区でも活発に地区ナイトやセミナーが行われ、多くの他地区ガバナーにもお会いすることができ交流いたしました。特に来年度は第2770地区から田中作次RI会長が選出されます。三國明ガバナー主催の「RI2770地区ガバナー・ナイト」にも参加して、田中作次RI会長エレクトに直接お目にかかり、激励のエールを送ることができました。

多くの皆様のご協力に感謝申し上げます。 ありがとうございました。



スプリングセミナー報告

派遣生の春休みに開催される「スプリングセミナー」、今年は少し趣向を変え、東日本大震災の被災地、陸前高田市と平泉町で行いました。

目的としては、スプリングセミナーに参加する派遣生、来日学生たちに被災地の現状や復興に向けた進行を直接自分の目で見て確かめて派遣先や帰国した時にこの様子を人々に正しく伝えていって欲しいという思いと、平泉の中尊寺・毛越寺の世界遺産に触れることで日本の文化を考える良いきっかけになればと企画しました。

▶3月24日(土) -

JR 大宮発10時過ぎの新幹線で一路東北へ。

昼過ぎ、平泉町毛越寺近くの旅館に到着。早速、大広間でセミナー開始。宿題としてROTEXから参加生徒に東日本大震災の事や中尊寺・毛越寺など明日見学する場所についての予習という課題が出されました。

また食後には、宮原委員長から派遣国の発表があり、派遣生は派遣 に向けての具体的な準備に取り掛かれるようになりました。作業を行 う派遣生の表情には期待と不安が増幅したように感じました。

青少年交換副委員長 矢澤 大和 (行田さくら)

▶3月25日(日) -

チャーターしたバスは、気仙沼を通り、少し早めに陸前高田に到着。 事前に今回の説明案内をお願いしていた陸前高田RCの佐々木幹事と 合流。佐々木幹事には東日本大震災関連のお話を伺いました。震災前 から積極的に関与していた高田松原の話、震災当日の避難の話、被災 後の話、奇跡の一本松の話。どの話も佐々木幹事の体験された話だっ たので、参加者全員が心に重いものを感じたようでした。

夕方近く、まだ雪の残る金色堂到着。地元ガイドさんの案内で中尊 寺金色堂、毛越寺を見学。

夕食後の感想発表会では、被災地の余りの現状に涙を浮かべる生徒も。

▶3月26日(月) -

午前中は、派遣国に提出する書類づくりや、ケーススタディーなどをまとめる作業をしました。その後の昼食時、何らかの手違いで一皿多く出てきてしまったカレーを難なく消化した参加生の若さに関心。 午後はJR平泉、一ノ関を経由して午後4時頃大宮で全員無事解散。

学ぶことの多いセミナーだったと思うと同時に、様々なことを考えたセミナーでした。



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.11 (1st May 2012)

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.11 (1st May 2012)

3

○ 表彰 ② ○

GSEチーム来日報告

2012年3月25日(日)午前6時15分、成田国際空港 に朝一番の着陸便でついに豪チームが来日しました。

松本光司R財団部門委員長と午前3時に協同バス㈱ チャーター便に乗り、成田国際空港にてグレッグ団長以下 5名の団員をお迎えいたしました。今回の来日は、3.11 東日本大震災の為一年延期されておりました。

当地区滞在日程: 3月25日(日)~4月21日(土)

一年ぶりの再会に到着ロビーの最前列で今か今かと待ち 続けること1時間以上。GSE団員の下山さとみ(旧姓岡田) さんご夫妻も空港へ駆けつけ、旅の支度の外国人を探しつ づけ、ついに現れた豪チームの団員は、GSEのコスチュー ムに身を包み、織り目正しく登場いたしました。バスに揺 られて、ディズニーランドや東京スカイツリーをカメラに 収めながら、9時30分に川越に着きました。早すぎた到 着のため、氷川神社へご案内いたしました。境内に降りた つや、日曜日の神々しい鎮守の森に、日本の第一歩を踏み しめるには最高の場でありました。正装の巫女さんたちや、 お宮参りで、羽二重に包まれた初々しい赤子とご家族の微 笑ましい姿に接し、恋のおみくじを釣り上げて大吉を当て たり、神前結婚式の花嫁行列を目の当たりにしたり、早咲



R財団補助金奨学委員[GSE担当] 井桁 憲治(熊谷東)

きの桜を楽しむことができました。

11時に、川越プリンスホテルに着き、馬場第1グルー プガバナー補佐をはじめ川越RCの今泉会長・役員の皆様 にお出迎えを頂き、立原ガバナーと鈴木ガバナーエレクト、 坂本第2グループガバナー補佐を始め、地区役員の皆様と 共に昼食を頂きました。さあ、今日からオーストラリアで 学んだことを、心を込めてお返しをする番だ。私一人では、 とてもできませんが、皆様の友情を結集して戴いて、4週 間のプロジェクトを成功させると決意を新たにいたしまし た。初日の川越RCの皆様の歓迎ぶりに、遠来の団員達に 安堵の様子が窺えました。

3月27日(火)地区主催ウェルカムパーティーは、ガバ ナークラブである川越RC例会に合流し当地区GSE団員 も参加して開催されました。豪チーム全員が日本語による 自己紹介を見事にプレゼンしました。GSE受入れとして は、初めての快挙であったのではないでしょうか。グレッ グ団長より3.11大震災の被災者支援のため多大なる義捐 金を頂戴いたしましたことをご報告して次回の後編では、 各グループの様子をご報告させて頂きます。



マルチプル・ポール・ハリス・ マルチプル・ポール・ハリス・ マルチプル・ポール・ハリス・ フェロー



相澤 良平 (朝霞)



平岡 達也 (入間)

米山功労者(1回目)



繁田 昌利 (入間)



関根 靖郎 (入間)



粕谷 康彦 (入間)

米山功労者(2回目)



西山 祐三 (入間)



平岡 勲一郎 (入間)



忽滑谷 明 (入間)

米山功労者(1回目)

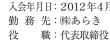
滝沢 文夫 (入間)

新会員のご紹介



荒木 房夫

クラブ名: 深谷RC 入会年月日: 2012年4月17日 勤務先:(株)あらき





野口弘

クラブ名: 秩父RC 入会年月日: 2012年4月10日 勤務 先: ㈱東和銀行 秩父支店



安齋 治一郎

クラブ名: 寄居RC 入会年月日: 2012年3月7日 勤 務 先:アート・コア(株) 職:代表取締役社長



津久井 大雄

クラブ名: 寄居RC 入会年月日: 2012年3月7日 勤務先:(株)酒井材木店 職:代表取締役



福島 秀夫

クラブ名: 寄居RC 入会年月日: 2012年4月4日 勤務先:福島ハウジング(株) 職:代表取締役

東日本大震災復興支援に対しての御礼

この度は、東日本大震災の義援金として多額のご寄付を頂き深く感謝申し上げます。 今後とも、一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますと共に、貴地 区の更なるご発展を祈念いたします。

2012年4月吉日

国際ロータリー第2820地区 ガバナー





GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.11 (1st May 2012) GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.11 (1st May 2012) 5

シンガポールでメークアップ

地区幹事 小谷野和博 (川越)

越生毛呂ロータリークラブ会員の市川治子さんから、 ガバナー事務所宛てに写真とともにメールが届きました。 市川さんがシンガポール滞在のお嬢様を訪ねご旅行さ れた折、チャンギロータリークラブにメークアップされ た時の模様です。

ご旅行の前に海外でのメークアップについて不安なご 様子でしたが、こちらで例会場の所在地などお調べした ところ「やっぱり寄ってこよう」と思い切って訪問され たそうです。

会長のDrゴンさんは急に行ったのにもかかわらず、 とても温かく迎えてくれたそうです。

例会が始まる前ビールを飲んでいるところだそうで、 日本では考えられないくだけた雰囲気ですね。

皆さんも海外に旅行された折、宿泊先のホテルなどで 地元ロータリークラブの例会が開催されていれば、お気軽 に寄ってみてはいかがでしょう。



文庫通信 (295号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。 ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。 閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービス も承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報から

◎ 「RI長期計画からRI戦略計画へ!」 ······· 南園義一 ·····(2012) (D.2710月信)	1p
◎ 「RMIアンケート調査 (日本) 概要報告」 ······ R I ······(2010)	2p
◎ 「RI広報に関するアンケート調査から得られた結果報告」 ······ R I ·········(2008)	15p
◎ 「ロータリーの意味論 (6) 共通の希望、夢、願い」······· 久野 薫 ······(2011) (D.2680 月信)	4p
◎ 「ロータリーの意味論(7) リーダーシップ」······· 久野 薫 ······(2012) (D.2680 月信)	4p
◎ 「鈴木正三の思想とロータリー」 安平和彦(2012) (D.2680 インターシティ・ミーティング報告書)	8p
◎ 「CLPを考える」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1p
◎ 「まことのロータリアン」·······(2011) (D.2640 月信)	1p
[上記申込先:ロータリー	文庫]

ロータリー文庫

〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03)3433-6456 · FAX (03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前10時~午後5時 休館=土·日·祝祭日

表紙の絵の紹介

~ガバナー月信5月号表紙~ 「時の鐘 (春)」

寛永年間に建てられたと伝えられ る時の鐘は明治二十六年の大火で焼 失したが翌年再建されたと云う。

前景に太木がほしく幸寿しさんの 二階から描かせて頂きました。まさ に春爛漫の日でした。

古川 泰司 (元川越南)

4月号のお詫びと訂正

8頁で東日本大震災復興支援に対 しての御礼を掲載させて頂きました。 表記の中で国際ロータリークラブと 記載されておりますが、正しくは、国 際ロータリー第2520地区、国際ロー タリー第2530地区です。お詫びし て訂正申し上げます。

11 頁のロータリー川柳紹介の中で油 井 一様のクラブを入間西と記載して おりますが、正しくは入間南です。お 詫びして訂正申し上げます。

国際ロータリー第2570地区 出席率・会員数報告3月 5月・6月のスケジュール

			出席率	£ (%)			会員数	/		
	クラブ名	会数	3月	通算	年初	3月末	3月 入会	3月 退会	本年度 純 増	女性 会員
-	川越	3	88.33	87.22	77	84	1	1	7	0
	東松山	4	62.48		36	36	0	0	0	1
	小川			79.92		12	0	0	1	1
第		5	81.81		11					
1	坂戸	4	93.48		26	27	0	0	1	0
グ	越生毛呂	3	73.90	72.90	28	27	0	0	-1	3
ル	川越小江戸	4	97.75		16	14	0	0	-2	0
1	川越西	4	80.00		13	15	0	0	2	0
プ	鶴ヶ島	4	83.00		24	25	0	0	1	2
	川越中央	4	79.26	83.87	32	32	0	0	0	0
	坂戸さつき	4	64.29	73.08	20	21	0	0	1	5
	東松山むさし	4	90.00	87.76	35	36	0	0	1	4
	朝霞	3	96.87	99.65	35	35	0	0	0	0
<i>k</i> -k-	ふじみ野	4	87.50	84.80	15	15	0	0	0	0
第	志木	4	95.39		50	50	0	0	0	-1
2	富士見	4	82.43		47	48	0	0	1	0
グ	新座	4	95.00	90.64	26	26	0	0	0	2
ル	和光	5	84.77	88.22	21	21	0	0	0	2
1	朝霞キャロット	3	94.87	92.17	13	13	0	0	0	0
プ	志木柳瀬川								-	
		4	92.30		10	13	0	0	3	4
	新座こぶし	4	92.19		16	16	0	0	0	3
	入間	5	84.30		42	40	0	1	-2	1
	所沢	3	80.70		60	56	0	2	-4	4
	飯能	4	89.00		55	55	0	0	0	0
第	狭山	4		100.00	17	18	0	0	1	1
3	新所沢	3	91.23	85.59	21	21	0	0	0	1
グ	日高	3	84.20	80.75	26	26	0	0	0	3
ル	所沢西	3	81.50	84.51	39	38	0	0	-1	1
1	新狭山	4	78.42	85.27	24	26	0	0	2	0
プ	所沢東	5	86.73	89.78	38	37	0	0	-1	3
	入間南	2	66.00		34	35	0	0	1	0
	所沢中央	4	95.60		37	38	0	0	1	0
	狭山中央	3	85.37		31	30	0	0	-1	5
	深谷	3	86.50		56	57	0	0	1	8
	本庄	4	77.27	83.48	65	72	0	0	7	7
	秩父	3		80.41	51	50	0	0	-1	0
第	寄居						_		_	
4		4	76.35		34	35	0	0	1	0
グ	児玉 図 郊	4	72.23		11	9	0	0	-2	0
ル	岡部 次公市	4	72.08		19	19	0	0	0	2
1	深谷東	5	65.58		72	73	0	0	1	0
プ	川本	3	97.00		12	11	0	0	-1	0
	皆野・長瀞	4	86.50		14	13	0	0	-1	1
	本庄南	4	85.00		22	21	0	0	-1	0
	深谷ノース	3	80.80	79.72	29	33	0	0	4	0
	熊谷	4	70.78	75.53	88	92	0	0	4	3
	行田	4	69.00	72.98	54	56	0	0	2	3
第	羽生	3	69.10		37	42	0	0	5	2
	加須	4	85.00		38	39	0	0	1	1
	熊谷西	3	58.40		21	18	0	2	-3	0
	行田さくら	4	82.46		40	42	0	0	2	0
1	熊谷東	4	91.41	95.15	29	32	0	0	3	2
ープ	吹上	3					_			
/			91.60		12	12	0	0	0	0
	熊谷籠原	4	85.71	90.26	27	28	0	0	1	0
<u> </u>	熊谷南	4		61.89	27	26	0	0	-1	1
台	計(または平均)		82.73	84.19	1733	1766	1	6	33	75

※出席率・会員数報告は、毎月15日の地区HPの集計を元に作成しています。

	5月					
6	\Box	国際大会(バンコック)~9日				
12	\pm	R 財団国際親善奨学生第2次選考試験(オルモ)				
15	火	第2回社会奉仕部門セミナー (航空自衛隊入間基地)				
16	水	熊谷南RC15周年(ホテルガーデンパレス)				
19	\pm	R 財団国際親善奨学生第3次選考試験(オルモ)				
20	\Box	青少年交換第8回派遣・来日学生オリエンテーション(国立女性教育会館				
21	月	R 財団知事表敬訪問 (埼玉県庁)				
26	土	RLI Part3 (国立女性教育会館)				
·						

6 月							
2	+	R財団国際親善奨学生第5回オリエンテーション及び歓送迎会 (紫雲閣)					
	ㅗ	2012-13クラブ奉仕部門第1回会員増強セミナー(紫雲閣)					
3	H	青少年交換閉講式 (川越プリンスホテル)					
10	$\; \exists \;$	米山学友総会 (東武ホテル)					
14	木	青少年交換知事表敬訪問 (埼玉県庁)					
16	土	地区役員・クラブ会長幹事合同役員会議 (川越ブリンスホテル)					

・ロータリー川柳	
----------	--

, U	- 7 1	_ ",,	9	
大塚 誠一(新座) 二コニコに 思ひを馳すや 遺児の顔	若者を 育てる心算で 励まされ	いまこそが 被災者救う ロータリー	例会の 点鐘響き 笑み消える	奉仕して 奉仕に暮れる ロータリー
店にこと 笑って財布の ひもゆるめ	ロータリーって 何にと問われて 答出ぬ	会員の 絆を深め 会員増強	ネクタイを 固く結んで メイキャップ	もの忘れ すべて加齢と かたづける

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.11 (1st May 2012) GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.11 (1st May 2012) 7



国際ロータリー第2570地区 2011-2012年度ガバナー 立原雅夫

ガバナー事務所 〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町11-27-2F

TEL 049-293-6522 E-mail: info2011@mail.rid2570.gr.jp FAX 049-293-6523 URL: http://www.rid2570.gr.jp/2011/